

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|------------------|------------|-------------|
| 事業所番号 | 2372000980 | | |
| 法人名 | 医療法人社団誠淳会 | | |
| 事業所名 | グループホーム青葉の家(1号館) | | |
| 所在地 | 豊橋市嵩山町字松田55番地 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年11月25日 | 評価結果市町村受理日 | 平成30年12月27日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kazokensaku.mhlw.go.jp/22/index.php?action=kouhou_detail_2018_022_kami=true&JigyosyoCd=2372000980-00&PrefCd=22&VersionCd=022 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|-----------------------|--|--|
| 評価機関名 | 株式会社第三者評価機構 愛知評価調査室 | | |
| 所在地 | 愛知県名古屋市長瀬区本願寺町2丁目74番地 | | |
| 訪問調査日 | 平成30年12月9日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

緑豊かな自然の環境でゆっくりと生活をしながら、それぞれ何かの役割をもちながら楽しくらしていきける「第2の住まい」を目標にしています。四季を感じて頂けるような行事に力を入れ取り組んでいます。また地域の方とコミュニケーションが図られる様に小学校や保育園との行事に参加し地域との繋がりを大切にしています。家庭的な雰囲気の中で活気のある生活を安心安全に過ごして頂けるように努めています

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

昨年まで同僚だった管理者には職員も言いやすい態勢にあり、管理者自身も現場で利用者の表情や言動の変化を拾えることも強みとする一方で、業務カンファレンスで職員の隠れた不平、不満を聴くようにしており、風通しの良い職場環境の事業所です。新管理者が最初に取り組んだのはユニット間の職員の入れ替えで、業務カンファレンスを通じての話し合いの積み重ねも後押しとなり、これまでは言葉少なな職員の意見が増えたほか、「研修に出たい」と前向きな発言が出たり、ここ1年でリーダー職となった人もいます。この夏、隣にあるケアセンターに異動となった職員が「期限付きとして欲しい」と申し出る嬉しいエピソードも生まれています。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | | 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | |
|----|--|-----------------------|---|----|---|-----------------------|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 | 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | <input type="radio"/> | 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | <input type="radio"/> | 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 | 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|-------------------|-----|--|--|--|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| I.理念に基づく運営 | | | | | |
| 1 | (1) | ○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | 週1回の朝礼で「理念」を唱和し職員全員が理念に基づいた支援が出来る様に努めている | 事業所理念『みどりの中での家庭的な生活』は各ユニット(階)に掲示し、法人理念及び運営目標は週1回の朝礼で皆で唱和しています。2階のフロアでは新聞を読んだり、何人かで集まって談笑している様子が大家族のリビングのようであることも視認しました。 | |
| 2 | (2) | ○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | 地域の小学校や保育園の行事に参加したりボランティア訪問等で交流を図っている | 「暇な時間をなくしたい」との事業所の想いを知った自治会長の発意で市社協の福祉教育へとつながり、来春には中学生が来所の予定です。腹話術、フランドダンス等のボランティアも徐々に増え、また移動スーパーの情報も得ており、今後の活用を楽しみにしています。 | |
| 3 | | ○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | 地域の行事に参加したり、運営推進会議で訪問された方とのコミュニケーションを図る事で認知症の人の理解をして頂いています | | |
| 4 | (3) | ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 運営推進会議では現状や日々の活動を報告し、参加者の意見を聞きながらサービス向上に努めています | 家族、地域、行政が顔を揃え、災害が起きた際の対応策についてメンバーから質問や懸案がよくあり、湧水のある場所を教えてもらう等改善が進んでいます。特に自治会長は積極的な提案を投げかけてくださり、場を盛り立ててくださっていることが議事録から受けとめられます。 | |
| 5 | (4) | ○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる | 市担当者に運営推進会議の議事録を提出し、ケアサービスの取り組みについて助言を頂きながら協力関係を築いています | 豊橋市からの運営推進会議への参加は少ないものの、事業所では都度議事録を提出して連携に努めています。地域包括支援センター職員の出席は毎回あり、災害における話し合いでは非常食の種類や試食会を提案くださって、大変勉強となっています。 | |
| 6 | (5) | ○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 研修で「介護基準における禁止の対象となる具体的な行為」について学び理解しながら身体拘束排除に努めている | 法令に準じて『身体的拘束適切化委員会』が設置されています。6月、9月と会議が運営され、12月には第3回が実施予定で、年4回開催に向け完遂の運びです。また職員は総じて穏やかで、丁寧な対応をおこなっていることを確認しました。 | |
| 7 | | ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている | 定期的な研修で高齢者虐待防止法について学び虐待行為チェックシートを用い虐待が見過ごされないように努めている。 | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|-----|--|--|--|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 8 | | ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | 研修等で学び必要性のある方には関係者と相談し活用出来るように支援しています | | |
| 9 | | ○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | 契約の変更や解約等には入所者、そのご家族が納得出来るまで十分な説明をしています | | |
| 10 | (6) | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | ご家族の訪問時には必ず職員が面談をし要望や意見を聞き実践出来るように努めています | 絆の会や後見人の場合は会話をもつ機会は少ないものの、普段の面会では居室にご案内して呈茶でもてなす中で、コミュニケーションを図っています。親子で二人羽折を披露くださるなど、事業所行事で懇親を深めることもあります。 | |
| 11 | (7) | ○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | 月1回各館で職員会議を開き意見などをまとめ全体会議で話し合い反映しています | 昨年管理者となるまでは同僚だったこともあって、職員も言いやすい態勢にあり、管理者自身も現場で利用者の表情の変化を拾えることを強みとして、業務カンファレンスで隠れた不平、不満を聴くようにしたところ、職員の発言が増え、リーダー職にまでなった人もいます。 | |
| 12 | | ○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | 年3回施設評価、個人評価、勤務状況等の報告会があり職員一人ひとりにやりがいをもち働けるような職場環境を作っています | | |
| 13 | | ○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 職員一人ひとりの力量に応じて外部研修受講に推薦したり毎月1回の内部研修では介護の基礎等を学び働きながら向上出来るようにしています | | |
| 14 | | ○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 外部研修で同業者との交流や勉強会で学ぶ事でサービスの向上に努めています。 | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----------------------------|-----|--|---|--|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| Ⅱ 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 15 | | ○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | サービス導入の前に本人との面談を実施し困っている事、不安な事、要望を丁寧に聞き取り安心して頂けるような関係を築いています。 | | |
| 16 | | ○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている | 入所前には家族との面談を行い困っている事、要望等を聞き対応しながら関係作りに努めています | | |
| 17 | | ○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 面談の中で本人と家族が今一番必要としている物を見極め出来る限りの対応をしている | | |
| 18 | | ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | 職員と利用者が家族のようにお互いを尊重しながら過ごしています | | |
| 19 | | ○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている | 面会時にはお互いの情報を共有しながら共に本人を支えて行けるような関係づくりに努めています | | |
| 20 | (8) | ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 本人に関わりがある事には家族に協力して頂き関係が途切れないように声かけをしています | 保育園の夕涼み会、運動会、小学校の学芸会からの招待も続き、事業所行事もほぼ毎月重ねられはいますが、日々の「利用者の歓びを拡げたい」として「知り合い、馴染みの人の来所を～」と家族にお願いしたところ、少しずつ知人訪問が増えて功奏しています。 | |
| 21 | | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている | レクリエーション活動や家事等利用者同士が協力しながら出来る環境作りをしています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------------------------------------|------|--|--|--|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 22 | | ○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | 退所後も必要に応じ出来る事の支援に努めています | | |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 23 | (9) | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | その人らしい暮らしを目指し本人主体での支援に努めています | 利用者が生活の中でふとこぼす「～したい」「～しなくちゃ」は、実現するか否かは別としてその気持ちに副って寄り添うことを旨とし、先ずは聴くことを大切にしています。介護計画書の1表にも本人の言葉で「～したい」と記載されている点からも安心感が湧きます。 | |
| 24 | | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 入所前に本人や家族から今までの暮らし方等を伺い把握しています | | |
| 25 | | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | 職員同士の連携で利用者の現状を共有しながら支援しています | | |
| 26 | (10) | ○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 本人、家族、必要な関係者とのカンファレンスを開き現状に適した介護計画書を作成しています | 『介護記録・バイタルチェック表』と銘々したファイルの見開き左側に『サービス内容』、右側に『介護記録』を差し込み、介護記録に毎日実施状況を記入することで、職員の介護計画書への意識醸成につなげています。サービス担当者会議には利用者本人が入ることもあります。 | |
| 27 | | ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 毎日の介護記録、介護詳細記入で職員間の共有を図り介護計画の見直しにも活かしています | | |
| 28 | | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | ニーズの変化に伴い職員間でカンファレンスを開きその都度対応しサービスの多機能化に取り組んでいます | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|---|--|---|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 29 | | ○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | 暮らしの中で本人が出来る事は頂き安全で楽しい生活を支援しています | | |
| 30 | (11) | ○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 家族契約の医院と連携を保ちながら本人、家族の希望を大切にして異常時には適切に受診出来るように支援しています | 24時間対応、月2回訪問診療のある協力医に26名中17名が受診しています。従来のかかりつけ医を継続する人は、通院介助をおこなう家族に『介護詳細記録』を持参してもらい、戻ってきたとき医療情報を口頭で受け取り、職員が担当する場合と同じく記録に残しています。 | |
| 31 | | ○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している | 職場内の看護師には一人ひとりの情報を伝え相談し適切な受診と環濠を受けられるようにしています | | |
| 32 | | ○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 入院した際には訪問し病院関係者と情報交換と早期退院に向けての相談をしています | | |
| 33 | (12) | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 重度化したり終末期の場合は早い段階で家族と話し合い事業所で出来る事の説明と医療機関や地域の関係者と協力して支援しています | 協力医受診の利用者は状態変化があれば医師に判断を仰ぎ、入院や移設へと手続きが進むことは契約時に家族は承知していますが、併せて家族と相談の場ももっています。また、家族の受診支援のケースでは細目に状態変化を報告し、家族と医師で決めてもらうようになっています。 | |
| 34 | | ○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | 急変や事故時の対応のマニュアルに従い応急処置や初期対応に努めています | | |
| 35 | (13) | ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | 定期的に避難訓練を行い運営推進会議等で地域の方にも協力要請が出来るように確認をしています | 昼間、夜間と、主に火災設定で法定訓練を年2回おこなっており、隣接する介護老人保健施設と合同開催する場合があります。本年は土砂災害マニュアルも豊橋市の求めに応じて速やかに提出しており、また大停電ではリアル訓練となり、各ユニットで必要備品を検討しています。 | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----------------------------------|------|--|---|---|--|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 36 | (14) | ○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | 人格を傷つけないような声かけや対応に努めています | 呼び方は名字でも名前でもどちらでもかまわないとし、「～ちゃん」は厳禁です。また汚染は必ず居室でおこなうことも取決めとしています。浴室の脱衣スペースが狭小なことから、ドアを開けての更衣が必要なこともあるため、各ユニット衝立が備わっていました。 | |
| 37 | | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている | 本人の自己決定の基に支援しています。本人が思いや希望が言える環境作りに努めています | | |
| 38 | | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 本人主体の支援をしています。一人ひとりのペースに合わせ要望を傾聴し実現出来るように努めています | | |
| 39 | | ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している | 衣類の交換時には選んで頂きその人らしい身だしなみができるように支援しています | | |
| 40 | (15) | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 一人ひとりの力量に応じて職員と一緒に準備や片づけを行う事で食事の楽しみをもって頂けるように努めています | 常には職員が家庭的な献立を提供していますが、お寿司の宅配や外食も非日常として取入れ、おはぎやスイカ割といった時節を大切に食卓も見られます。生活リハビリの一環として、食器拭きや盛付けの当番表を貼り出しており、訪問当日も利用者がパセリをちぎっていました。 | 検食簿は記述が詳しく残されていますが、向上点も加わるよう、記載欄を別に設けると、なお良いと思います。 |
| 41 | | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 毎食カロリー計算された食事を提供し定期的に水分補給を行い体調管理を重点に支援しています | | |
| 42 | | ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | 起床時、毎食後、就寝時と口腔ケアを実施出来る方には声かけ見守り出来ない方には付き添い一緒に口腔ケアを実施しています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|---|--|---|---|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 43 | (16) | ○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている | 一人ひとり排泄習慣を記録し定期的なトイレ誘導によりトイレでの排泄や排泄の自立が出来るように支援しています | 居室に洗面台が備わっていることから『食後の歯磨きにと立ち上がったついでにトイレに行く』という利用者が多く、いい意味で習慣となっていることが観えます。またパットの消費量は家族負担も鑑み、管理者が注視しており、目に見えての増加は指導に入っています。 | |
| 44 | | ○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | 便秘の原因や及ぼす影響を理解し朝の運動や水分補給等を行い排便記録を取り個々に応じた対応に努めています | | |
| 45 | (17) | ○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | ゆっくり入浴して頂けるように一人ひとりに沿って入浴しています | 1日おきの入浴を清潔の目安としています。やや深めのタイル貼りの浴槽は、以前は脚を入れることがスムーズでなかったものの、現在は20センチほど削って改善しており、仲のよい利用者が姉妹のように身を沈め、長々と話し込む日もあります。 | 出入り口が狭く、車いすを利用している場合着脱に大変な気苦労が伴うため、(出入りの間口を開ける等)中長期での予算化を期待します。 |
| 46 | | ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | 一人ひとりの身体状況に応じて居室で休んで頂き夜間も安心して入眠出来るように見守りをしています | | |
| 47 | | ○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 病院から処方して頂いている薬剤情報で副作用や用法を理解し服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | | |
| 48 | | ○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | 一人ひとりその方に合った役割を持って頂き、嗜好品や楽しみ事も個々に合わせ気分転換を図っています | | |
| 49 | (18) | ○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | 天候を見ながら施設周りの散歩と月一回の外出を計画立てながら実践に努めています | 2、3日に1度程度の頻度でほぼマンツーマンで散歩に出ることが慣行され、利用者は周囲に生息する春の桜、秋の紅葉を眺めることが出来ています。買い物や外食も個別が大半ですが、1年に1度おこなわれる床清掃では全員出る必要に乗じて皆でカラオケ等に興じています。 | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|--|---|---|--|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 50 | | ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | お小遣いとして施設で管理し外出時には自由に使う事が出来るように支援しています | | |
| 51 | | ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | 本人が家族や友人に電話をしたい時にはいつでも出来るようにしています。また手紙等来たら本人に渡し返事が出せるように支援しています | | |
| 52 | (19) | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 共有の空間には季節感を取り入れた展示物や入居者の作品を飾り居心地よく過ごせるように努めている | 小鳥のさえずりや虫の音も耳に入る自然豊かな場所にあり、利用者は季節の移ろいを十二分に感じる生活を送っています。各ユニットでレイアウトが異なり、職員が全体を見渡せるようテーブルの置き方を工夫するなど、検討した跡が伝わる空間です。 | |
| 53 | | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | 共有の場所では一人ひとりが自由に過ごし他者とのコミュニケーションが取りやすい配置を考え居場所作りの工夫に努めています | | |
| 54 | (20) | ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 家族と相談し本人が過ごしやすいように使い慣れた物や好まれる事を用い居心地良い居室作りに努めています | 入口がやや狭い造りのため車椅子の出入りには難があることは職員周知のこととして、常に気配りしています。またベッドの配置によっては扉上部にあるセンサーが作動しないため、センサーの位置を変更していることから、本人本位を支えていることが観えます。 | 「(自分のものに)触られたくない」という利用者の気持ちを尊重する余り、居室掃除が疎かになっている居室もあります。本人と一緒にこない、会話をもつ機会とする等の改善があることを期待します。 |
| 55 | | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している | 用途に合わせ分かるような表示を一人ひとりが自立して生活が出来るように見守りながら支援しています | | |

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|------------------|------------|-------------|
| 事業所番号 | 2372000980 | | |
| 法人名 | 医療法人社団誠淳会 | | |
| 事業所名 | グループホーム青葉の家(2号館) | | |
| 所在地 | 豊橋市嵩山町字松田55番地 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年11月25日 | 評価結果市町村受理日 | 平成30年12月27日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kazokensaku.mhlw.go.jp/22/index.php?action=kouhou_detail_2018_022_kami=true&JigyosyoCd=2372000980-00&PrefCd=22&VersionCd=022 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|-----------------------|--|--|
| 評価機関名 | 株式会社第三者評価機構 愛知評価調査室 | | |
| 所在地 | 愛知県名古屋市長瀬区本願寺町2丁目74番地 | | |
| 訪問調査日 | 平成30年12月9日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

「緑の中で家庭的な生活を」を理念に、静かな緑の森に囲まれ、小鳥のさえずり、虫の音色、季節の移り変わりを体で感じて頂きながら日々の生活を送られ、地域の方々と保育園、小学校の行事に参加させて頂いたり、ボランティアの方々の訪問で、楽器の演奏や歌謡りなどを一緒に楽しんで頂いています。入居者様の希望を伺い、職員全体でカンファレンスを行い、家庭的な雰囲気の中でその方に合ったケアプランに沿って穏やかに楽しく生活して頂けるように支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

昨年まで同僚だった管理者には職員も言いやすい態勢にあり、管理者自身も現場で利用者の表情や言動の変化を拾えることも強みとする一方で、業務カンファレンスで職員の隠れた不平、不満を聴くようにしており、風通しの良い職場環境の事業所です。新管理者が最初に取り組んだのはユニット間の職員の入れ替えで、業務カンファレンスを通じての話し合いの積み重ねも後押しとなり、これまでは言葉少なな職員の意見が増えたほか、「研修に出たい」と前向きな発言が出たり、ここ1年でリーダー職となった人もいます。この夏、隣にあるケアセンターに異動となった職員が「期限付きとして欲しい」と申し出る嬉しいエピソードも生まれています。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | | 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | |
|----|--|-----------------------|---|----|---|-----------------------|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 | 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | <input type="radio"/> | 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | <input type="radio"/> | 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 | 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | <input type="radio"/> | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|--------------------|-----|---|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| I. 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1 | (1) | ○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | 「緑の中で家庭的な生活を」を理念とし、自然に恵まれた環境の中で、第二の住まいとして穏やかに生活して頂けるように努めています | | |
| 2 | (2) | ○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | 運営推進会議や地域の行事に利用者と共に参加させて頂き交流を図っています | | |
| 3 | | ○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | 地域の保育園、小学校の行事に参加されたり、地域のボランティアの受け入れを行い、利用者様と直接交流される事で情報の発信を行っています | | |
| 4 | (3) | ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 運営推進会議で頂いた意見や情報は、毎週行われる朝礼、毎月の部会、早急な事はその都度全てのユニットに伝え、業務やサービスに反映されるように努めています | | |
| 5 | (4) | ○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | 運営推進会議の開催、またその議事録の提出等にて市との関係を密にするように努めています | | |
| 6 | (5) | ○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 毎月違うテーマで研修を行い、より良い介護業務について具体的な事例を元に話し合いを行い、見守りと声掛けを重視し施錠、身体拘束のない介護に努めています | | |
| 7 | | ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている | 毎月の研修や身体拘束検討委員会にて話し合いを持ち、朝礼では具体的な事例や対応策をグループ内で共有し、日頃から職員同士が声を掛け合える関係を築くように努めています | | |

自己評価および外部評価結果

〔セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。〕

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|-----|--|---|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 8 | | ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | 毎月の研修の中にて学び、利用者様のキーパーソンのNPO法人の方、成年後見人の方と交流を持ち理解を深めるように努めています | | |
| 9 | | ○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又はや改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | 契約時には十分な時間を使いご家族様が納得されるまで話し合いを持つように努めています また、法改正等にて契約の変更時にはその都度ご家族に同意を頂いています | | |
| 10 | (6) | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 常に管理者や職員に伝えやすい関係性が築けるよう挨拶等を行い、交流を図っています また、契約書には公的機関の連絡先が記載されています | | |
| 11 | (7) | ○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | 毎月行われる部会にて意見を発信するのみでなく、意見箱を設け常に職員の意見が反映されるように努めています | | |
| 12 | | ○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | 職員の能力や就業態度を把握され、正職員の昇格や、パートから正職員まで諸手当の支給によりやりがいのある職場作りに努めています | | |
| 13 | | ○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 法人内での研修は全職員が受けるものと対象となる職員が受けるものがあります また、スキルアップの為に管理者研修、実践者研修を働きながら受講できるように支援されています | | |
| 14 | | ○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 法人内での研修や外部研修の参加を促し、外部との交流が持てるようにし、そこで得た知識を職員間で話し合いが持てるようにユニットカンフェレンスを行い反映できるように努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----------------------------|-----|--|---|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| Ⅱ 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 15 | | ○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | 利用者様の不安なことや要望を時間をかけゆっくりと伺い、どのように声を掛ければ安心して頂けるかを考え、信頼関係を築けるように努めています | | |
| 16 | | ○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている | ご家族の要望に沿えるように十分に話し合いを持ち信頼関係を築くように努めています | | |
| 17 | | ○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 利用者様の今までの生活歴の情報を把握し、必要とされているサービスを見極め、理解して頂けるように努めています 施設でのサービス以外にも、往診や居宅薬剤管理等のサービスを受けられている方もお見えになります | | |
| 18 | | ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | 家事など一緒に行いながら信頼関係が持てる工夫や、利用者様を人生の先輩として敬意、丁寧な声掛けを心掛けています | | |
| 19 | | ○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている | ご家族との関係性を大切にするために、来所された際には利用者様の状況や要望を報告したり介護記録等を読んで頂き、協力し合えるように努めています | | |
| 20 | (8) | ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | ご家族の協力を得て関係の継続維持に努めています | | |
| 21 | | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている | レクリエーション時や、ホールにてゆっくりされている時には共通の話題を提供して会話を楽しめるように支援し、利用者様同士がより良い関係が持てるように努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------------------------------------|------|--|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 22 | | ○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | 退居後にも必要に応じてお家族との関係を継続できるように連絡をしたり、その後のサービスや情報提供を行うように努めています | | |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 23 | (9) | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | 利用者様の好きな事、要望を把握しそれに沿ったサービスが提供できるように努めています | | |
| 24 | | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 常に利用者様とご家族と連絡を密にすると共に、入居前の担当ケアマネージャーから情報を頂き、以前のサービス利用の経過の把握に努めています | | |
| 25 | | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | 利用者様一人ひとりの言動や動作を見守り、職員間で記録や申し送りにて情報共有を行い現状の把握に努めています | | |
| 26 | (10) | ○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 利用者様本人には直接、ご家族には面会時や電話にて要望を伺い、主治医等の意見も頂き、それに沿って話し合いを持ち介護計画を作成するように努めています | | |
| 27 | | ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 日々の様子は介護記録、詳細記録にて記録に残す事で職員間で情報を共有し、必要に応じて話し合いを行いサービスの見直しを行っています | | |
| 28 | | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | 利用者様を常に観察し、その方に今何が必要なのかを見極め、必要な時には話し合いを持ちサービスの変更を行ったり、施設以外のサービスの提供も実施しています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|---|---|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 29 | | ○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | 地域の行事へ積極的に参加する事により、地域の方々との交流を持ち理解を深め少しでも楽しく過ごして頂けるように努めています | | |
| 30 | (11) | ○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 利用者様、ご家族の希望を尊敬しつつ、かかりつけ医との関係を良好に保ちながら、一人ひとりに合ったより良い医療が受けられるように支援しています | | |
| 31 | | ○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している | バイタル測定体調観察をしっかり行い、詳細記録等で情報を常に密にし、異常があった際には速やかに看護を受けたり受診するように努めています | | |
| 32 | | ○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 入院した際には医療機関との情報交換を行い、時には利用者様ご家族にもお会いし安心して治療を受ける事ができるように支援しています また、退院後の相談にも努めています | | |
| 33 | (12) | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 早い段階から施設としてできる事を、利用者様やご家族と話し合い理解して頂き、かかりつけ医の指示を仰ぎながら行っています | | |
| 34 | | ○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | 定期的に話し合いを行い、急変時や事故が発生した際の対応マニュアルをユニット内に設置し、適切な行動がとれるよう日々努めています | | |
| 35 | (13) | ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | 定期的に防災訓練を実施し、職員間で話し合い安全確保に努めています また、台風時には土嚢をつみ水害に備えたり、停電に備え早めの炊飯や貯水を心掛けています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----------------------------------|------|--|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 36 | (14) | ○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | プライバシーを侵害しない為に、必要に応じて居室内での介助を行なっています 声掛けも必要以上に大きな声を出さないように、その方を尊重した声掛けを行っています | | |
| 37 | | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている | 日常の中で、何を着たいのか、何がしたいのか等その時どうしたいのかを確認するように努めています | | |
| 38 | | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 日常の過ごし方は大筋決まっていますが、無理強いすることなく、休息が取りたいときには休んで頂いたり、したい事をして頂くように支援しています | | |
| 39 | | ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している | 更衣の際には何が着たいのかを確認したり、入居前の使用していた化粧品を持ち込まれ使用される等、その方らしいおしゃれができるように支援しています | | |
| 40 | (15) | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | 当番表を活用して職員と共に食事の準備や食器の片付けを行う事で、張り合いや楽しみが持てるように支援しています | | |
| 41 | | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 食材の宅配業者により栄養バランスを考慮した食材が届き、それをもとに一人ひとりに合わせた食事形態で食事を提供しています 水分補給は定時以外にも欲した時には提供するように努めています | | |
| 42 | | ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | 毎食後職員が付き添い、その方に合わせた口腔ケアを行っています 入れ歯は毎晩職員が洗浄し、洗浄剤を使用して清潔を保持しています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|---|---|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 43 | (16) | ○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている | 利用者様一人ひとりの排泄の間隔を把握し、必要な時には排泄誘導をする事で尿失禁の防止やオムツ使用軽減し、排泄の自立を促すように支援しています | | |
| 44 | | ○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | 野菜を多く取り入れた献立を提供したり、水分を多く摂取できるように定時の水分補給の他にも声掛け提供を行っています 毎朝のレクリエーションリハビリ体操、ラジオ体操、歩行運動を取り入れています | | |
| 45 | (17) | ○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | 週3回をめぐりに入浴を実施しています 入浴はゆっくりできるように順番やタイミングを考慮して支援しています | | |
| 46 | | ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | 居室は馴染みの物を置くなどしてゆっくりできる環境作りをしています その方のペースで休みたい時に休まれるような支援をしています | | |
| 47 | | ○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 医療機関、薬局からの薬剤情報を職員は理解し、薬剤に変更があった時にはその後変調がないか等記録に残し、異常時には医療機関との連携を図るように努めています | | |
| 48 | | ○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | 一人ひとりの生活歴を理解し、その方の出来る事をして頂くようにサービス計画を作成し、生活に張り合いが持てるように支援しています また、自然に囲まれた環境を生かし、外気浴や散歩を実施して気分転換して頂くように努めています | | |
| 49 | (18) | ○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | ご家族や地域の方の協力にて外出できるように支援しています 施設での外出は、季節を感じて頂けるような外出をするように努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|--|---|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 50 | | ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | ご家族からお預かりした現金にて外出時にはお好きな物を召し上がって頂いたり、欲しい物を購入できるように支援しています | | |
| 51 | | ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | 電話や手紙のやり取りは利用者様ご希望される時にできるよう支援しています また、年賀状を書かれる等入居前の繋がりを持てるように努めています | | |
| 52 | (19) | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 常に利用者様が過ごされる場所は明るくなっており、必要な場合にはその場所を表示して場所がわかるようにしています ホールの壁には季節感を意識した壁紙を利用者様と一緒に作成し掲示しています | | |
| 53 | | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | 共有の空間には食事時のテーブル席とゆとりくつろいで頂くソファが設置されています 仲の良い方の隣に座って頂き、会話やレクリエーションを楽しんで頂いています また、一人ひとりのご様子を見守る事が出来るように努めています | | |
| 54 | (20) | ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | ご自宅で使用していた筆筒やテレビ、思い出のある物を利用者様とご家族と一緒に配置しています 設置時は歩行や転倒の防止を考慮しています | | |
| 55 | | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している | 食事の盛り付けや配膳の手伝い、洗濯物の片付け等して頂ける事、ご自身で出来る事を職員は見極めて、見守るべき事、声を掛ける事、手伝う事をサービスに反映し自立した生活が送れるように支援しています | | |

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|------------------|------------|-------------|
| 事業所番号 | 237000980 | | |
| 法人名 | 医療法人社団誠淳会 | | |
| 事業所名 | グループホーム青葉の家(3号館) | | |
| 所在地 | 豊橋市嵩山町字松田55番地 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年11月25日 | 評価結果市町村受理日 | 平成30年12月27日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kazokensaku.mhlw.go.jp/22/index.php?action=kouhou_detail_2018_022_kami=true&JigyosyoCd=2372000980-00&PrefCd=23&VersionCd=022 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|-----------------------|--|--|
| 評価機関名 | 株式会社第三者評価機構 愛知評価調査室 | | |
| 所在地 | 愛知県名古屋市長久区本願寺町2丁目74番地 | | |
| 訪問調査日 | 平成30年12月9日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

| |
|--|
| 「緑の中で家庭的な生活」の理念に基づき家庭的な雰囲気と自然に恵まれた環境の中で周辺の四季を楽しむと共に一人ひとりの思いを尊重しまたそれぞれが役割を持つことで生き生きとした日常生活を送って頂けるように支援しています |
|--|

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

| |
|---|
| 昨年まで同僚だった管理者には職員も言いやすい態勢にあり、管理者自身も現場で利用者の表情や言動の変化を拾えることも強みとする一方で、業務カンファレンスで職員の隠れた不平、不満を聴くようにしており、風通しの良い職場環境の事業所です。新管理者が最初に取り組んだのはユニット間の職員の入れ替えで、業務カンファレンスを通じての話し合いの積み重ねも後押しとなり、これまでは言葉少なな職員の意見が増えたほか、「研修に出たい」と前向きな発言が出たり、ここ1年でリーダー職となった人もいます。この夏、隣にあるケアセンターに異動となった職員が「期限付きとして欲しい」と申し出る嬉しいエピソードも生まれています。 |
|---|

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 |
|---|--|--|---|
| 56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない | 63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない |
| 59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) | ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが ○ 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|--------------------|-----|---|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| I. 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1 | (1) | ○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | 毎週の朝礼と月1回の部会で事業所理念の再確認を行い話し合いで共有を図ると共に意義を高め実践に繋げています | | |
| 2 | (2) | ○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | 地域ボランティアの観賞や年間行事の参加で交流を図り繋がりを大切にしています | | |
| 3 | | ○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | 交流をする機会を持つ中で認知症の理解や支援方法を地域の人々に向けて発信し活かして頂けるように努めています | | |
| 4 | (3) | ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 定期的な開催により利用者も参加する中で日常の様子や状況を報告し話し合いや意見交換を行い今後のサービス向上に活かしています | | |
| 5 | (4) | ○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | 運営推進会議の報告やその他届け出の際には事業所の実情やケアサービスの取り組み等を伝え協力関係を築いています | | |
| 6 | (5) | ○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 講習会の中でサービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為を職員一人ひとりが理解し身体拘束しないように努めています | | |
| 7 | | ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている | 研修の中で虐待防止関連法を学ぶ事や話し合いの機会をもち利用者に対して苦痛を与えないケアを行い虐待を見過ごさないように努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|-----|--|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 8 | | ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | 講習会で制度の理解を学ぶ機会を持ち必要があれば活用できるように努めています | | |
| 9 | | ○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又はや改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | 十分な説明を行うと共に、不安や疑問点等の意見を尋ね理解と納得を図れるように努めています | | |
| 10 | (6) | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 交流機会設け意見や要望の交換をし今後の運営に努めています | | |
| 11 | (7) | ○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | 毎週の朝礼と月1回の部会で職員の意見や提案を聞く機会を設け反映させています | | |
| 12 | | ○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | 就業規則に基づき職員一人ひとりが向上心を持ちながら働けるように給与規定も含め職場環境整備に努めています | | |
| 13 | | ○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 内外研修を受ける機会を作り、スキルアップしていけるよう努めています。資格手当の充実により資格取得を奨励しています | | |
| 14 | | ○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 講習会に出席する事で同業者との交流を図り情報交換でサービス向上に努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----------------------------|-----|--|---|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| Ⅱ 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 15 | | ○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | 家族やケアマネージャー等の情報を基に利用者の話をじっくりと伺い思いや不安を受けとめ信頼関係を持てるように努めています | | |
| 16 | | ○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている | 家族と十分な話し合いを持ち要望に沿えるような支援を提供し信頼関係を築くように努めています | | |
| 17 | | ○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 利用者、家族の生活歴を聞き取りその上で心のケアを含む内容を考慮しサービスの提供をしています | | |
| 18 | | ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | 出来るだけ利用者が毎日穏やかに過ごせるように常にあるがままの受け入る態度、それぞれの気持ちに寄り添う支援をしています | | |
| 19 | | ○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている | 家族にも出来る限り協力して頂きながら共に本人を支えるような関係を築いています | | |
| 20 | (8) | ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 友人などの面会時にはじっくりと過ごして頂けるような場所を提供しています | | |
| 21 | | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている | 利用者同士が楽しく過ごす事が出来るように席の配置を考慮したり季節事に行事を企画し皆様に楽しんで頂けるように努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------------------------------------|------|--|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 22 | | ○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | サービス利用終了しても必要に応じて施設での情報提供を行っています | | |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 23 | (9) | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | 担当者会議では利用者の思いや意向を確認しそれぞれの利用者に合わせて支援をしています | | |
| 24 | | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 利用者の入所前の生活歴や生活環境を本人や家族などから詳しく伺い本人にとって良い暮らし方が出来るよう支援しています | | |
| 25 | | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | それぞれの一日の過ごし方を一人ひとり把握しその方に合った過ごし方が出来るように支援しています | | |
| 26 | (10) | ○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 利用者がより良い暮らしをして行く為に本人や家族、必要な関係者と話し合い本人の状態に応じてその時に合ったサービス計画を作成し支援しています | | |
| 27 | | ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 介護記録や介護詳細の記録を用い職員間で共有し実践しながら介護計画の見直しに活かしています | | |
| 28 | | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | 利用者や家族のその時々生まれるニーズに対応出来るようにその都度カンファレンスを開きサービスの見直しをしています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|---|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 29 | | ○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | 地域での行事等へ参加する事を通じて地域にどのような資源が存在するのかを確認し交流を持ちながら豊かな暮らしができる支援に努めています | | |
| 30 | (11) | ○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 利用者の身体状況等を家族を通じてかかりつけ医師に細かく報告します。症状によって速やかに受診出来るように早期発見に努めています | | |
| 31 | | ○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している | 介護職はバイタル測定、顔色、体調変化などの早期発見に努め記録に残し急変時には看護師に報告し利用者が受診出来るように支援しています | | |
| 32 | | ○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 事前に医療関係者との信頼関係を築き入院した時には安心して治療が出来るように、また早期退院が出来るように医療機関と連携を取りながら情報交換や相談に努めています | | |
| 33 | (12) | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 重度化した時には家族、関係者と話し合いを行い出来る事の支援と適切な施設や病院の情報を提供出来るように努めています | | |
| 34 | | ○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | 利用者の急変や事故発生時に備えて対応マニュアルの確認や適切な行動が出来るような指導に努めています | | |
| 35 | (13) | ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | 年2回の定期的な防災対策を実施し利用者が安全に避難が出来る方法を職員間で話し合い安全確保に努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----------------------------------|------|--|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 36 | (14) | ○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | 常に目上の方という意識を持ち、利用者の人権を尊重しプライドを損ねない対応やプライバシー保護に努めています | | |
| 37 | | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている | 日常の様子を観察しながら本人の思いや希望が出せるように声かけをし自己決定が出来るように支援しています | | |
| 38 | | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 利用者主体の支援を心掛け職員都合の支援をしないように職員間で注意しながら一人ひとりのペースを大切にした支援に努めています | | |
| 39 | | ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している | 外出や衣類の交換時には本人に選択して頂き整容時には身だしなみが整えられるように配慮しています | | |
| 40 | (15) | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 献立を見ながら職員」と利用者が一緒に食事の準備をする事で食の楽しみを図り後片付けにも意欲的に取り組まれています | | |
| 41 | | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 外部業者のメニューによりバランスのとれた食事を提供していますが一人ひとりの状況に応じた食事形態を考慮しています。水分摂取が困難な方には水分に代わる物で水分摂取に努めています | | |
| 42 | | ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | 毎食後と就寝前など出来る方には声かけ見守り、出来ない方には付き添い介助により常に口腔内の清潔に努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|---|--|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 43 | (16) | ○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている | 一人ひとりの排泄習慣を把握し定期的に誘導する事で自力での排泄に繋がっています | | |
| 44 | | ○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | 身体を動かす運動を取り入れたり、野菜中心の食事を提供し水分確保しながら便秘の予防に努めています | | |
| 45 | (17) | ○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | 出来る範囲で一人ひとりがゆっくりと入浴が出来る環境作りに努めています | | |
| 46 | | ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | 一人ひとりの生活習慣や体調に合わせてゆっくりと休憩したり、室温や照明を考慮し安眠が出来るように支援しています | | |
| 47 | | ○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 医療機関からの薬剤情報で薬の目的、用法、用量などを把握理解し症状の変化や薬変更時の状態観察を記録し適切な服薬支援に努めています | | |
| 48 | | ○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | 日常生活の中で役割意識を持って頂きコミュニケーションととる中で、楽しみ事や得意分野を見出し活気と喜びのある日々を過ごせるように支援しています | | |
| 49 | (18) | ○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | 体調に合わせて散歩や買い物などに出かけたり、外出、外食には利用者と共に計画を立て季節を感じて頂けるような場所や入所前の馴染みの場所などに出かけるような支援に努めています | | |

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

| 自己 | 外部 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----|------|--|---|------|-------------------|
| | | | 実践状況 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 50 | | ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | 買い物や外出等には本人が自由に希望の物が購入出来るように支援しています | | |
| 51 | | ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | 利用者の要望があれば家族や知人等への電話の取り次ぎや手紙のやり取りにも出来るように支援しています | | |
| 52 | (19) | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 共同空間には季節に合わせた壁画や利用者の作品を飾り、四季を感じながら心地よく過ごせるように工夫をしています | | |
| 53 | | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | テーブルやソファの配置を工夫し会話を楽しんだり自由にテレビ鑑賞が出来る空間を提供しています | | |
| 54 | (20) | ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 居室の中には馴染みのある家具や置物等を取り入れ安心して心地よく生活できるように支援しています | | |
| 55 | | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している | 生活導線には危険なものは取り除き、居室入り口や共有する場所等には分かるように表示する事で安全安心の生活を提供しています | | |